

記

一、上海派遣軍司令部二軍勤スハキ者

第三艦隊參謀海軍中佐 松田 千秋

二、關係師團司令部二軍勤スハキ者

上海海軍特別陸戰隊參謀 海軍少佐 根木 純一

(控)

軍務局

人事局

至急

軍事機密

陸機密人第一四一號

八月拾六日 松永

陸軍

戰時職務傳達方ノ件通牒

第一課長 昭和七年八月十六日 高岡 陸軍大臣 杉山

海軍大臣 米内光政

第一課長 局員

上海派遣軍司令部編成要員トシテ左記頭書ノ通り八月十六日附發

令ス派遣地ニ於テ編成ニ入ラシムル様傳達セラレ度通牒ス

追テ該人ノ職務ハ職員表ニ依リ上奏スルモノニ付申添候

左記

新充當戰時職名

職官氏名

兼上海派遣軍參謀

第三艦隊參謀

海軍中佐 松田千秋

兼上海派遣軍參謀

上海海軍特別陸戰隊參謀  
海軍少佐 根木

純

一

履歴記入済

人事局長 (印)

第一課長 徳永局員 (印)

閣

傳達 (案) (無印)

極秘 電報

昭和十二年八月七日

人事局長

第三艦隊參謀長 宛

陸軍ニ於テ八月十六日付左ノ通 及電令セラル

松田 (五六八) 根村 (二四一) 兼上海派遣軍參謀

(印)

八月十七日午後七時十分 (無線) 發電済

(印) 町田

人事機密第二六四番電

専

置

文書

傳達立案

昭和十二年八月十七日

人事部長

海軍中伏 松田千秋  
海軍少佐 根木 純一 (各別)

貴官ニ対シ陸軍省ヨリ左ノ通テ命セラル候

記

兼上海派遣軍参謀

(八月十六日附)

(略)

送付文書

軍

軍

113

起案部紙

八一三五

昭和十二年八月二十日起案

起案者捺印

八月三十日發付

發付係捺印

水谷

發付後起案者捺印

大臣

人事局長

第一課長

徳永局員

軍令部總長

松林

辭令案

鎮海要港部參謀海軍大佐 鷗池 六藏  
伏世保鎮守府附祓仰付

昭和十二年八月二十三日

海軍省

海軍

248

人事局長

第一課長 逸器 局員

電報 報字末 (平文、有線) (親展)

昭和十二年八月二十日 海軍省 人事局長

朝鮮總督府政務總監宛

海軍大臣 鶴池 六藏 貴府 御用掛 引八月二十日

朝鮮へ付

免せられたる由差支たせらる

附 解 命

發令ノ下ニ取計ハレ度

(印)

八月廿日 午前七時 三十分 (有線) 發電機

(印)

2490

八一六  
八一三

起案紙

昭和十一年八月十日 起案

捺案者印

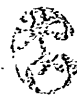
富岡

八月十日 日發付

捺發付係印

發付後起案者捺印

大臣



人事局長



第一課長

局員

軍令部總長



辭令案

召集

(豫備)

海軍大臣

上條

深志

補

下子はす七丸

監督官

召集

(豫備)

片原常次郎

補衣笠丸監督官

召集

大縣砲艇長兼司令部海軍少佐

高橋雄五郎

補青葉運用長兼分隊長

海軍

(1) (2)



臨時青葉航長兼分隊長被仰付 國府田 情

臨時青葉航長兼分隊長被仰付

水校教官 藤田 浩

臨時青葉水雷長兼分隊長被仰付

兵校教官 大野 格

臨時衣笠航長兼分隊長被仰付

豊嶋 俊一

臨時衣笠水雷長兼分隊長被仰付

昭和十二年八月十五日 海軍省

○昭和十二年八月十五日

◎昭和十二年八月二十五日

1375 1244 1240 1058

2600

起案部紙

昭和十二年八月十五

日起案

起案者捺印

八月廿六日發付

發付係捺印

發付後起案者捺印

大臣

人事局長

第一課長

局員

軍令部總長

松本

命令案

海軍大學校教官海軍大佐有馬

馨

補第二艦隊參謀

海軍大學校教官海軍中佐

松田

千秋

補第三艦隊參謀

海軍砲術學校教官海軍中佐

海軍少佐

根木

純一

補上海海軍特別陸戰隊參謀兼第三艦隊司令部附

1141

668

380

表紙の裏に貼る  
べき注意



補第十戦隊参謀

海軍通信学校教官海軍少佐 中野外代志

○昭和十二年八月十六日

海軍省

○昭和十二年八月二十日

1379